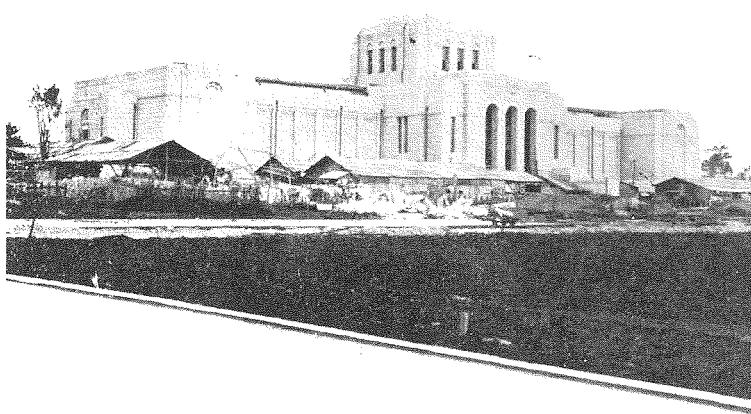


明治神宮外苑繪畫館



Art Gallery, Meiji Shrine Outer Garden.

明治神宮外苑工事に就て

神宮造營局技師
内務技師 藤井眞透

古今東西を通じ、その聖徳を讃へ奉りし聖帝明治天皇の神去りまし、よりこの方、國民追慕の念崇拜の感、轉た禁じ得ず、朝野の人士舉つて明治神宮御造營の舉となり、明治神宮奉贊會の設立となり、遂にその工を終りて、去ぬる大正九年十一月一日御鎮座大祭の執行をみるに至れり。而して之が經費の如き概總額一千五百萬圓に達し、その造營の規模は内苑神域約二十三萬坪、外苑境域約十五萬五千坪に汎り、之が造營の方法の如きものとして國民衷情の發露ならざるはなく内鮮は元より在外同胞より十二萬株の獻木、七百萬圓に上る獻金、十萬人に餘る全國青年團員の奉仕作業等、特筆すべきこゝがらなり。

大正四年九月財團法人明治神宮奉贊會設立せられ廣く獻資の醸集に努めたるに直ちに豫定以上の成績を收め得たるを以て大正六年二月事業の執行を明治神宮造營局に委嘱し工費四百萬圓を以て茲に外苑事業は開始せられたり。

事業計畫の大要是舊青山練兵場を中心とし憲法

記念館、葬場殿趾記念物、競技場等を建設し、之に池泉芝生を設け公衆の悠遊に委するに在りき。

然るに我經濟界は歐洲戰亂の影響を受けて物價勞銀は爾來暴騰を續け爲に本事業も屢々豫算に不足を來し仍て完成年限を延長するの止むなきに至りたりしが最近幾分安定を見るに及び昨年三月を以て豫算總額を七百二十六萬餘圓に、工事竣工期を大正十三年度末ミ決定せる所。偶々昨秋九月の大震災に遇ひ既成工事には大なる損害を受くるこゝなかりしも避難民救護の爲め苑内を開放せる結果、工事の手戻り少からず且つ一時物資の供給杜絶して工事を中止したる等の爲め更に竣工期約一ヶ年を延長するに至れり。全計畫の内憲法記念館移築は既に早く完成を告げ聖德記念繪畫館は今や外廓工事を完了せんとして苑庭、外園、道路等は目下尙工事半にあるも競技場は昨年十月その完成を告げ十月二十五日閑院宮殿下御來臨の下に府市的小學校生徒の競技により開場式をあけ引繼き全國青年團の陸上競技大會を開けり。